

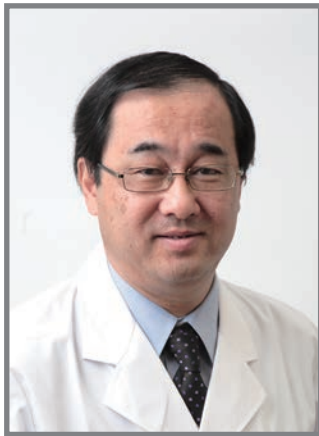
NADESHIKO SANSAKU

クラウドファンディング
「緩和ケア庭園改修」特集



緩和ケア病棟のスタッフ

令和4年を振り返って



新型コロナウイルス感染症がいまだ収束の目途がつかない状態に加え、2月のロシアによるウクライナ侵攻、安倍首相の暗殺事件などの暗い話題が多かった一方、2022北京冬季五輪での日本人選手の活躍、MLBでの大谷選手の大活躍、サッカーワールドカップの日本チームのブラボーな活躍（ドイツ、スペインを撃破し16強入り）などの明るい話題もありました。

当院は、飯塚医療圏にある病床数197床（一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハ病棟、緩和ケア病棟）のケアミックス型の病棟をもつ病院で、地域の急性期病院・開業医・介護施設との連携の上に『医療と介護を結ぶHub病院として、地域医療の充実に貢献すること』を病院のミッションとしております。

病院の診療機能としては、まずはコロナ感染症対策の強化のため、昨年4月よりコロナ診療の重点医療機関（従来は協力機関）への変更を行いました。これにより済生会福岡県支部の5病院はすべて重点医療機関となり、「済生会はコロナからは逃げない」という姿勢をより一層示せたと思います。

一方で、回復期リハ病棟機能の充実に図り、地区のリハビリテーション診療の中心的な役割（『筑豊地区ではリハビリといえば済生会』）を今後も担っていきたいと考えております。

また、地域医療の充実に貢献するという当院が果たすべき役割を強化する目的で昨年7月から訪問看護ステーション設置いたしました。

さらに平成23年に筑豊地区で初めて開設した緩和ケア病棟も自然環境に恵まれた病棟という特色を活かして順調に運営されております。

一方、済生会病院の大きな特徴として、生活困窮者・医療弱者に対する支援、いわゆる無料低額診療事業があります。とくに、昨今の新型コロナウイルス感染症の社会的影響を受けて医療費負担が困難となった方への支援を継続して行う等、地域の皆様の全般的な医療費支援に努めています。

今年も、済生会飯塚嘉穂病院は「地域医療・癒し・健康」を基本理念として、地域社会に密着した信頼される病院を目指し、安心して健やかに過ごせる地域住民の健康づくりに更に取り組んでまいります。

院長 迫 康博

飯塚嘉穂病院からのお知らせ

い

い

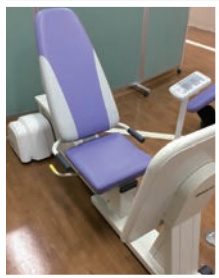
し

ら

せ

リハビリテーション部から

12 月に新しい運動療法機器 **レッグプレス** と **アブダクション** を導入



レッグプレス



アブダクション

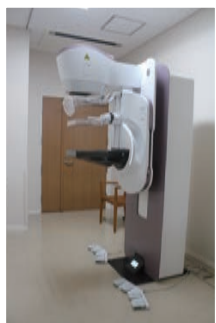
主に足・腰・お尻の筋肉強化に最適な機器です。

骨盤周囲の安定性を高めつつ、歩きや立ち座りなどの日常生活に必要な筋肉も鍛え、ふらつきや転倒予防にも繋がります。

只今、スタッフも取り扱いやトレーニング方法の研修中です。

放射線部から

12 月に **マンモグラフィ** が新しくなりました



マンモグラフィ

FPD* が搭載され、以前の装置に比べて低被ばくで高画質、スピーディーな検査が可能になりました。また、乳房支持台の省スペース化に伴い、車いすの患者さんの撮影にも対応できるようになりました。

高濃度乳腺の診断に有用なトモシンセシス撮影にも対応しています。（自由診療）

AI による診断補助システムも導入され、より正確な診断が可能になりました。

※FPD（フラットパネルディテクタ）

生体を透過した X 線を受け取る装置。受取ったデータはデジタル信号に変換される。

地域医療連携室から

第 2 回 **フードドライブ** へのご協力ありがとうございました



11 月 21 日（月）～ 12 月 9 日（金）に当院でフードドライブ事業を実施しました。延べ 45 人の方に参加していただき、寄付していただいた食料品等の数は 629 個でした。今回は子供たちのためにお菓子が多く、職員だけでなく地域の方々や患者さんからの寄付もありました。

ご賛同いただきありがとうございました。

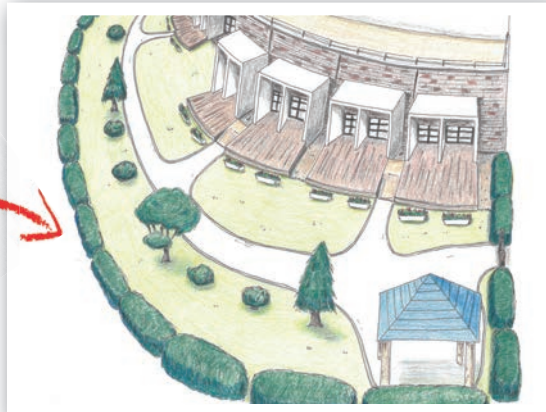
病院がら

クラウドファンディングを実施します!!

緩和ケア病棟庭園のリニューアル



現在の庭園



イメージ図

済生会飯塚嘉穂病院は平成 19 年に開院以来、地域の医療ニーズに応えるために、筑豊地域で初の緩和ケア病棟を開設し、その後も回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟を開設、地域の皆様に寄り添った医療を心がけてきました。

緩和ケア病棟とは、治療が難しくなったがん末期の患者さんの痛みや吐き気などの症状を緩和するための施設です。当院では、患者さん、ご家族の希望を最大限に尊重し、最期まで穏やかに安心して過ごせるよう、スタッフ全員で取り組んできました。

2011 年～ 2021 年の 11 年間に延べ 1,100 名の患者さんが緩和ケア病棟を利用され、そのうち 900 名の患者さんを看取りました。近隣地域はもちろんのこと、当院を利用していただいた患者さんのご家族等の評判により、遠方からも多くの方々が当院の緩和ケアを受けにいらっしゃっています。このように現状の庭は、患者さんには安らぎの場として、ご家族とのコミュニケーションをとる場として活用していただいていた。「庭の花を見ると心が安らぐ」というようなご意見も患者さんからたくさんいただき、スタッフからもこの庭は“コミュニケーションの場”としてとても大切に使われてきました。

当院の緩和ケアの庭園の現状は、病室からウッドデッキまで出ることはできますが、庭の整地が行き届いておらず、車いすや徒歩での庭の散歩が困難な状況です。改善・改修が検討されてきましたが、とても費用がかかるため、進めることができずに心苦しく思っていました。

今回、患者さんにとって今よりもっと良い環境を整えられないだろうか、という想いから職員一丸となって、クラウドファンディングに挑戦することとしました。

私たちの想いが、「本当に多くの方に伝わるのだろうか」という不安は今もあります。ただ、このプロジェクトをしっかりと達成し、患者さんやご家族に「済生会飯塚嘉穂病院の緩和ケアに入院してよかった」とこれからも思っただけのように新しい環境をより活かし、スタッフ一同緩和ケア診療に努めていきますので、応援をよろしくお願いします。

クラウドファンディングは、READYFOR のサイトで 3 月下旬～ 4 月末に行う予定です。
ページが公開しましたら、チラシや病院ホームページ等でお知らせいたします。

済生会飯塚嘉穂病院緩和ケア病棟庭園改修プロジェクトページ

URL <https://readyfor.jp/projects/iizukakaho>



サムゲタン お手軽！参鶏湯

材料（4～5人分）

鶏の手羽元 …………… 10本
 長ネギ …………… 1本
 ショウガ …… 1片(約10g)
 にんにく …… 1片(約5g)
 押し麦 …………… 大さじ3
 ※白米・モチ米でも可
 水 …………… 700ml
 酒 …………… 50ml
 塩 …………… 小さじ1

つくりかた

- ① 長ネギはななめ切、生姜はすりおろし、にんにくは包丁を寝かせて押しつぶしてから軽くみじん切りにする。
- ② 鍋に全ての材料を入れ、中火にかけて、沸騰したらアクや余分な油をとる。その後、弱火で40分煮込む。

※手羽元からだしがでるため、手羽元の本数や大きさに応じて水や塩を調整してください。

※冷蔵庫にある野菜（根菜やきのこ類、ニラ等）を一緒に煮込んだり、出来上がりにゴマ油、ブラックペッパー、赤唐辛子、キムチ等をお好みで加えても美味しいです。

にんにくについて

にんにくの辛味成分であるアリシンは強い殺菌力があり、免疫力アップに貢献するため疲労回復、スタミナ補給効果があります。アリシンの効用は切ったりすりおろすことで細胞が壊され、酵素の働きが活発になることで高められます。細かくした後は10分ほど放置し、酵素が十分に活性化されてから食べるようにすると、効果も香りもより高めることができます。

得する選び方と保存方法

皮が白くしっかりと重なっていて、ふっくらと丸みがあるものがおすすめです。保存する際は、網袋に入れて風通しの良い場所に吊るすか、皮が付いたまま粒をバラバラに離し、ラップで包んで冷蔵庫へ入れましょう。

参考 旬の野菜の栄養辞典（監修：吉田企世子 女子栄養大学）

済生会飯塚嘉穂病院について

理念

私たちは、地域の皆様の健康を守るため、医療連携に努め、地域に密着した信頼される病院作りを目指します。

基本方針

1. 地域の医療介護ニーズに応える救急医療、専門医療、在宅医療を充実します。
2. 患者さんの権利を尊重した良質で安全な医療を提供します。
3. 地域住民の健康を守る無料低額診療事業を推進します。
4. 健全経営に努め、職員がやりがいの持てる職場を作ります。

□受診のご案内

受付時間 月～金 8時30分～11時

休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

※「外来診療担当医表」は、別途配付しています。

済生会飯塚嘉穂病院公式Instagramでは、
 病院の風景などを載せています。
 ぜひ、フォローしてくださいね！



IZUKAHO3740



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
 福岡県済生会飯塚嘉穂病院

〒820-0076 福岡県飯塚市太郎丸 265 番地 TEL 0948-22-3740 (代表) FAX 0948-29-1987 <https://iizuka-kaho.jp/>